

---

## 大会参加者へのお知らせ

---

### 概要

---

本大会のすべてのイベントは、オンライン方式で開催します。

発表・講演は、オンライン学会システム (<https://mb2022.award-con.com/LOGIN.php>) を経由し、Zoom により行います。オンライン学会システムへのログインには、アカウントの登録が必要になります。

- 各発表・聴講などに関するマニュアルは、本大会のウェブサイト (<http://marinebiotechnology.jp/mbt2022/>) に掲載しています。
- お使いの機器で Zoom を初めて使用する場合は、事前にインストールをお願いします。下記のリンクから Zoom アプリをダウンロードし、インストールしてください。

<https://zoom.us/download>

※「ミーティング用 Zoom クライアント」を選択下さい。

### 一般講演（口頭発表）

---

5月29日（日）9:00～12:15

発表は12分、質疑応答時間（交代時間含む）は3分です（時間厳守）。

発表方法の詳細は、口頭発表者マニュアルをご参照ください。

## 一般講演（ポスター発表）

---

5月29日（日）13:00～14:30 ポスター発表コアタイム  
（13:00～13:45 奇数番号、13:45～14:30 偶数番号）

ポスター発表（コアタイム）は、ポスター番号の奇数番号、偶数番号に分けて行います。  
演題ごとに Zoom のブレイクアウトルームを設置します。

大会期間中、オンライン学会システムにポスター展示会場を設けています。  
詳細は本大会ウェブサイト、およびポスター発表者マニュアルをご参照ください。

## シンポジウム

---

5月28日（土）9:00～11:30 シンポジウム 1、  
9:30～11:00 シンポジウム 2  
5月29日（日）14:30～17:00 シンポジウム 3、4

講演時間、討論時間はシンポジウムによって異なります。  
企画責任者の指示に従って行ってください。  
発表方法詳細は口頭発表者マニュアルをご参照ください。

## 禁止事項

---

講演スライドやポスター等の録音、録画、撮影、印刷、画面をスクリーンショット等でキャプチャーする行為は一切禁止します。また、無断転用・複製も一切禁止します。

## 接続トラブル等の際の緊急連絡先

---

TEL：083-227-3921（水産大学校 山下研究室）、083-227-3935（水産大学校 吉川研究室）

---

## 学会総会および受賞講演

---

### 令和4年度マリンバイオテクノロジー学会 通常総会

---

5月28日(土) A会場 (13:00~14:00)

### 令和3年度マリンバイオテクノロジー学会 論文賞・学会賞受賞講演

---

5月28日(土) A会場 (14:00~15:45)

#### 論文賞受賞講演 1 (14:00~14:30)

講演者： 三浦 夏子 (大阪公立大学)  
座長： 吉崎 悟朗 (東京海洋大学)

「Specific Detection of Coral-Associated *Ruegeria*, a Potential Probiotic Bacterium, in Corals and Subtropical Seawater」

北村瑠璃子<sup>1</sup>、○三浦夏子<sup>1,2</sup>、伊藤通浩<sup>3</sup>、高木俊幸<sup>4</sup>、山城秀之<sup>5</sup>、西川有美<sup>1</sup>、西村優菜<sup>1</sup>、小林慶太<sup>1</sup>、片岡道彦<sup>1,2</sup> ( <sup>1</sup>大阪府立大院・生命環境、<sup>2</sup>大阪公立大院・農、<sup>3</sup>琉球大・熱生研分子生命、<sup>4</sup>東京大・大気海洋研、<sup>5</sup>琉球大・熱生研瀬底)

#### 論文賞受賞講演 2 (14:30~15:30)

講演者： 山下 倫明 (水産大学校)  
座長： 吉崎 悟朗 (東京海洋大学)

「Dietary Intake of Selenoneine Enhances Antioxidant Activity in the Muscles of the Amberjack *Seriola dumerili* Grown in Aquaculture」

東福拓磨、安藤仁、森下菜穂、○山下倫明、近藤昌和 (水産機構水大校)

#### 学会賞受賞講演 (15:00~15:45)

講演者： 鈴木 石根 (筑波大学生命環境系)  
座長： 田中 剛 (東京農工大学)

「新規脂肪酸を合成するシアノバクテリアの作製に関する研究」

○鈴木石根 (筑波大学生命環境系)

---

## シンポジウム・ミニシンポジウム

---

5月28日(土)

---

### シンポジウム1 (9:00~11:30) B会場

---

トラフグ養殖研究の最前線 ～次世代のトラフグ生産を科学する～  
企画責任者：吉川廣幸（水産研究・教育機構 水産大学校）

---

### シンポジウム2 (9:30~11:00) C会場

---

若手の会ミニシンポジウム：

ウィズコロナ時代のマリンバイオテクノロジー研究 ～志定まれば、気盛んなり～  
企画責任者：前田義昌（筑波大学・生命環境系）、  
新家弘也（関東学院大学・理工学部）

5月29日(日)

---

### シンポジウム3 (14:30~17:00) A会場

---

DX革命とマリンバイオテクノロジーの将来

企画責任者：一般財団法人マリンオープンイノベーション機構  
五條堀 孝（研究所長）、橋本 正洋（統括プロデューサー）

---

### シンポジウム4 (14:30~17:00) B会場

---

生体微量元素・金属の研究最前線

企画責任者：山下倫明（水産研究・教育機構 水産大学校）

---

## 一般講演プログラム（口頭発表）

---

5月29日（日）

### A会場（9:00～12:15）

#### 「A. 微生物、G. 環境・環境適応」

##### OA-1 日本海溝の海底堆積物における微生物群集の地域多様性

○實野佳奈<sup>1,2</sup>、西川洋平<sup>2,3</sup>、星野辰彦<sup>5</sup>、小川雅人<sup>3</sup>、稲垣史生<sup>5</sup>、竹山春子<sup>1,2,3,4</sup>、IODP Expedition 386 Scientists (1 早大院・先進理工、2 産総研・早大 CBBB-OIL、3 早大・ナノライフ創新研、4 早大・生命動態研、5 国立研究開発法人海洋研究開発機構)

##### OA-2 駿河湾における海洋細菌叢の時空間変動解析

○木村彰伸<sup>1</sup>、西川洋平<sup>2,3</sup>、井手圭吾<sup>3</sup>、實野佳奈<sup>1,2</sup>、小川雅人<sup>3</sup>、細川正人<sup>1,2,3,4</sup>、鈴木朋和<sup>5</sup>、小林憲一<sup>5</sup>、岡本一利<sup>5,6</sup>、竹山春子<sup>1,2,3,4</sup> (1 早大院先進理工、2 産総研-早稲田 CBBB-OIL、3 早大ナノライフ創新研、4 早大先進生命動態研、5 静岡県 水産・海洋技術研究所、6 マリンオープンイノベーション機構)

##### OA-3 低温保存による多摩川河川水の細菌叢の変化

○水澤奈々美、小尾愛美、山田雄一郎、小檜山篤志、安元 剛、神保 充、渡部終五 (北里大海洋)

##### OA-4 紅藻由来糖化液を原料とするエタノール生産に適した酵母 *Torulaspora quercuum*

森本一輝、邱泰瑛、○小西正朗 (北見工大院)

##### OA-5 未培養海綿共生細菌の1細胞スクリーニングによる二次代謝産物産生細菌の同定

○小川雅人<sup>1</sup>、Hemmerling Franziska<sup>2</sup>、安藤正浩<sup>1</sup>、西川洋平<sup>1,3</sup>、細川正人<sup>4</sup>、松永茂樹<sup>5</sup>、Piel Jörn<sup>2</sup>、竹山春子<sup>1,3,4,6</sup> (1 早大ナノライフ創新研、2 Institute of Microbiology, ETH Zurich、3 産総研-早稲田 CBBB-OIL、4 早大理工学術院、5 東大院農学生命科学、6 早大先進生命動態研)

##### OA-6 海洋植物由来乳酸菌の機能性と未利用資源乳酸発酵の検討

○今田千秋<sup>1</sup>、泉田仁<sup>2</sup>、五十嵐康弘<sup>3</sup>  
(1 海洋大、2 カネリョウ海藻(株)、3 富山県立大)

休憩 (10:30~10:45)

**OA-7 *Nitratireductor* sp. OM-1 における遺伝子組換え系の開発**

○前田大翔、高橋宏和、渡邊研志、秋庸裕、岡村好子 (広島大学)

**OG-1 でんぷん含有生分解性プラスチック MBBP の海中分解性**

○石田真巳<sup>1</sup>、片岡ののこ<sup>1</sup>、岡井公彦<sup>1</sup>、徐 于懿<sup>2</sup>、宇山 浩<sup>2</sup>

(<sup>1</sup> 海洋大院海洋科学技術、<sup>2</sup> 阪大院工)

**OA-8 Pangenome of Splendidus clade in the family *Vibrionaceae* reveals core gene sets acting as a marine animal pathogen**

○JIANG Chunqi, MINO Sayaka, and SAWABE Tomoo (Laboratory of Marine Microbiology, Faculty of Fisheries Sciences, Hokkaido University)

**OA-9 海洋細菌由来スフィンゴ糖脂質合成酵素の探索**

○大滝志郎<sup>1,3</sup>、石橋洋平<sup>2</sup>、沖野 望<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>九州大農、<sup>2</sup>九州大院農、<sup>3</sup>現・東京大院農)

**OA-10 有明海産二枚貝と共生している宿主特異的な細菌の探索**

○水谷雪乃<sup>1</sup>、折田亮<sup>2</sup> (1 佐賀大総合分析セ、2 佐賀大農)

**OA-11 Characterization of core microbiomes during larval development of sea cucumber *Apostichopus japonicus***

○Juanwen Yu<sup>1</sup>、Tomoo Sawabe<sup>1</sup>、Sayaka Mino<sup>1</sup>、Yuichi Sakai<sup>2</sup> (1Faculty of Fisheries Sciences, Hokkaido University, 2Hakodate Fisheries Research, Hokkaido Research Organization, Local Independent Administrative Agency)

**B 会場 (9:00~11:30)**

「B. 微細藻類、D.魚介類、F.バイオミネラルリゼーション」

**OF-1 空間的トランスクリプトミクスによるアコヤガイ貝殻形成組織の遺伝子発現マッピング**

伊藤拓己<sup>1</sup>、吉武和敏<sup>1</sup>、浅川修一<sup>1</sup>、清水啓介<sup>1</sup>、鈴木道生<sup>1</sup>、前山薫<sup>2</sup>、永井清仁<sup>3</sup>、渡部終五<sup>4</sup>、○木下滋晴<sup>1</sup> (1 東大院農生、2 御木本製薬、3 ミキモト真珠研、4 北里大海洋)

**OF-2 *Magnetospirillum magneticum* AMB-1 株由来のバイオミネラリゼーションタンパク質の酸化鉄に対する吸着比較**

○菅野日向<sup>1</sup>、村田智志<sup>1</sup>、新井康祐<sup>1</sup>、松永是<sup>1,2</sup>、新垣篤史<sup>1</sup>

(1 東京農工大学院工、2 海洋研究開発機構)

**OF-3 珪質鞭毛藻で見出されたバイオシリカの新規形態形成様式**

○山田和正<sup>1</sup>、中村智貴<sup>1</sup>、奥村宏征<sup>2</sup> (1 福井県大・海洋生資、2 三重水研・養殖環境)

**OF-4 沿岸底質に蓄積した重金属の分布とミドリイシ稚サンゴに及ぼす影響**

○大関輝信<sup>1</sup>、飯島真理子<sup>2</sup>、安元 純<sup>3</sup>、井口亮<sup>2</sup>、廣瀬美奈<sup>4</sup>、天野春菜<sup>1</sup>、神保充<sup>1</sup>、渡部終五<sup>1</sup>、安元剛<sup>1</sup> (1 北里大海洋、2 産総研、3 琉球大農、4 トロピカルテクノ)

**OB-1 Establishment of an efficient genetic transformation system for the marine diatom *Fistulifera solaris***

○Insaf Naser, Yusuke Yabu, Yoshiaki Maeda, Tomoko Yoshino & Tsuyoshi Tanaka (Tokyo University of Agriculture & Technology)

**OB-2 海洋性珪藻 *Phaeodactylum tricornutum* における油滴タンパク質 StLDP のゲノム編集を用いた機能解析**

○米田広平<sup>1</sup>、大石鈴花<sup>2</sup>、松田祐介<sup>2</sup>、鈴木石根<sup>1</sup> (1 筑波大・生命環境、2 関西学院大・生命環境)

休憩 (10:30~10:45)

**OB-3 メタン発酵消化液に対するハプト藻 *Tisochrysis lutea* の応答**

○井上瑛子<sup>1</sup>、坂寄裕紀<sup>1</sup>、岩田康嗣<sup>2</sup>、鈴木裕司<sup>3</sup>、細田忍<sup>4</sup>、西川暢子<sup>4</sup>、鈴木石根<sup>5</sup> (1 筑波大・理工情報生命学術院、2 産総研、3 太洋サービス、4 富士通クオリティ・ラボ・環境センター、5 筑波大・生命環境)

**OB-4 ラマン分子解析による赤潮終息予測の指標構築**

○安藤正浩<sup>1</sup>、久保昂也<sup>1</sup>、堀井俊平<sup>1</sup>、外丸裕司<sup>3</sup>、羽野健志<sup>3</sup>、竹山春子<sup>1,2,4</sup>

(1 早大ナノライフ創新研究機構、2 早大先進理工、3 水産機構水技研、4 早大先進生命動態研)

## OD-7 海洋動物由来の機能性リン脂質プラズマローゲンの特徴

○中野俊樹<sup>1</sup>、幾留真子<sup>1</sup>、早川夕稀<sup>1</sup>、落合芳博<sup>1</sup>、山下慎司<sup>2</sup>、高橋巧<sup>3</sup>、  
乙木百合香<sup>3</sup>、宮澤陽夫<sup>3,4</sup>、仲川清隆<sup>3</sup> (1 東北大院農水産資源化学、2 帯畜大生命、  
3 東北大院農食品機能分析学、4 東北大 NICHe)

## C 会場 (9:00~12:15)

「C. 藻類・付着生物、D.魚介類、E.天然物化学・未利用資源、H.その他」

## OD-1 メダカ IL-22 によって発現誘導される鰓細胞の免疫関連遺伝子

○渡邊美香<sup>1</sup>、河野智哉<sup>2</sup>、酒井正博<sup>2</sup>、引間順一<sup>2</sup> (1 宮崎大院農、2 宮崎大農)

## OD-2 長鎖 DNA サンプルを用いたアユのゲノム解析

○當間祥五、浅川修一、木下滋晴、吉武和敏 (東京大院農)

## OH-2 高温と低酸素ストレスによる養殖ブリの肉質軟化と酸素曝気による生き締め方法

○山下倫明<sup>1</sup>、濱中崇<sup>1</sup>、松岡ゆかり<sup>1</sup>、伊藤真由<sup>1</sup>、田中秀樹<sup>1</sup>、植田ひまわり<sup>1</sup>、  
木下佳奈<sup>1</sup>、大谷宗資<sup>1</sup>、有光慎吾<sup>2</sup>、岡部正也<sup>2</sup> (1 水産機構水大校、2 高知県)

## OH-3 産卵期マイワシにおける異常肉の原因究明

○山下倫明<sup>1</sup>、伊藤真由<sup>1</sup>、松岡ゆかり<sup>1</sup>、居倉瑠希<sup>1</sup>、植田ひまわり<sup>1</sup>、木下佳奈<sup>1</sup>、  
井上雅之<sup>2</sup> (1 水産機構水大校、2 千葉県)

## OH-1 セレン含有抗酸化物質セレノネインのヒドロキシラジカル消去能の同定

○世古卓也<sup>1</sup>、今村伸太郎<sup>1</sup>、石原賢司<sup>1</sup>、山下由美子<sup>1</sup>、山下倫明<sup>2</sup>  
(1 水産機構技術研、2 水産機構水大校)

## OE-1 シマアジへのストレス刺激に伴う尾柄部の鬱血とセレノネイン投与に伴うストレス軽減

○野田竜雅、田中直之、本多穰宇、植田ひまわり、木下佳奈、濱中崇、下川祐太郎、  
東福拓磨、山下倫明 (水産機構水大校)

休憩 (10:30~10:45)

- OE-2 ゼブラフィッシュおよびカタクチイワシ仔魚からの磁性微粒子の単離**  
○田中直之<sup>1</sup>、柳瀬有希<sup>1</sup>、本多穰宇<sup>1</sup>、野田竜雅<sup>1</sup>、松岡ゆかり<sup>1</sup>、伊藤真由<sup>1</sup>、田中秀樹<sup>1</sup>、植田ひまわり<sup>1</sup>、木下佳奈<sup>1</sup>、濱中崇<sup>1</sup>、大谷宗資<sup>1</sup>、山下倫明<sup>1</sup>、世古卓也<sup>2</sup>、今村伸太郎<sup>2</sup>、中野かずみ<sup>3</sup>、島村佳典<sup>3</sup>、宮下和彦<sup>3</sup>（1 水産機構水大校、2 水産機構技術研、3 アジレントテクノロジー）
- OD-3 アカザラガイ類のフグ毒保有状況**  
○安川詩乃<sup>1</sup>、白井響子<sup>1</sup>、尾山 輝<sup>1</sup>、伊藤正晟<sup>1</sup>、岡部泰基<sup>1</sup>、平山 真<sup>2</sup>、杉田治男<sup>1</sup>、周防 玲<sup>1</sup>、糸井史朗<sup>1</sup>（1 日大生物資源、2 広大院統合生命）
- OD-4 魚類生殖幹細胞移植の宿主調整を目的とした X 線照射による内在性生殖細胞除去技術の開発**  
○竹内裕<sup>1</sup>、松井一将<sup>1</sup>、西村周馬<sup>1</sup>、小林功<sup>1</sup>（1 金沢大生命理工）
- OD-5 サバ科魚類の成熟期間を短縮するゼロ歳魚成熟誘導法の開発**  
○川村 亘<sup>1</sup>、矢萩はな<sup>2</sup>、矢澤良輔<sup>1,2</sup>、森田哲朗<sup>1</sup>、吉崎悟朗<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup> 海洋大生殖工学研、<sup>2</sup> 海洋大）
- OD-6 黄体形成ホルモン遺伝子導入ニジマスは早期成熟し生殖細胞移植用の超早熟宿主として利用可能か？**  
○守谷奈津子、三輪美砂子、吉崎悟朗（東京海洋大学）
- OC-1 アセチルコリンエステラーゼをターゲットとする付着阻害物質の藍藻からの探索**  
森岡楊貴<sup>1</sup>、二階堂亮将<sup>1</sup>、○沖野龍文<sup>1,2</sup>（1 北大院環境、2 北大院地球環境）

---

## 一般講演プログラム（ポスター発表）

---

5月29日（日）

### ポスター発表

---

#### コアタイム

#### C会場

奇数番号のコアタイム : 13:00~13:45

（ポスター番号が奇数のポスターの発表）

偶数番号のコアタイム : 13:45~14:30

（ポスター番号が偶数のポスターの発表）

(A. 微生物、B. 微細藻類、C. 海藻・付着生物、D. 魚介類、  
E. 天然物化学・未利用資源、F. バイオミネラルリゼーション、  
G. 環境・環境適応、H. その他)

#### PA-1 人間活動が地下水中の細菌叢に及ぼす影響

○丸山莉織<sup>1</sup>、水澤奈々美<sup>1</sup>、安元剛<sup>1</sup>、高田遼吾<sup>2</sup>、安元純<sup>3</sup>、飯島真理子<sup>4</sup>、井口亮<sup>4</sup>、廣瀬美奈<sup>5</sup>、新城竜一<sup>6</sup>、細野高啓<sup>7</sup>、天野春菜<sup>1</sup>、神保充<sup>1</sup>、渡部終五<sup>1</sup>（<sup>1</sup>北里大海洋、<sup>2</sup>琉球大戦略的、<sup>3</sup>琉球大農、<sup>4</sup>産総研、<sup>5</sup>トロピカルテクノ、<sup>6</sup>琉球大理、<sup>7</sup>熊本大理）

#### PA-2 新種放射線耐性菌 *Deinococcus* sp. AKn-1 株のキャラクターリゼーション

○松原光希<sup>1</sup>、大道悠周<sup>1</sup>、岡村好子<sup>2</sup>、前田誠<sup>3</sup>、大橋弘範<sup>4</sup>、杉森大助<sup>4</sup>、阪口利文<sup>1</sup>（<sup>1</sup>県立広島大・生命環境、<sup>2</sup>広島大院・統合生命科学、<sup>3</sup>広島大・N-BARD、<sup>4</sup>福島大・共生システム理工学類）

- PA-3 *Nitratireductor* sp. OM-1 のクロトン酸生合成遺伝子の機能解析  
○平田悠人、前田大翔、高橋宏和、渡邊研志、秋庸裕、岡村好子  
(広島大学大学院統合生命科学研究科)
- PA-4 分離共培養容器を用いたサンゴ共在細菌間相互作用の実験的再構築  
○中島玲<sup>1</sup>、西川有美<sup>2</sup>、三浦夏子<sup>1,2</sup>、植田充美<sup>3</sup>、片岡道彦<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪公立大院農、<sup>2</sup> 大阪府立大院生命環境、<sup>3</sup> 京都大院農)
- PA-5 ラビリントラを用いたカロテノイド生産におけるアルコール添加の影響  
○藤井柊吾<sup>1</sup>、杉村佳昭<sup>2</sup>、福永公壽<sup>3</sup>、通阪栄一<sup>1,4</sup>  
(<sup>1</sup> 山口大院創成科学、<sup>2</sup> 大島商船高専、<sup>3</sup> 山口大、<sup>4</sup> ブルーエナジーセンター)
- PA-6 沖縄県のサンゴと海水から単離された *Muricauda* 属細菌 ORYM1, ORYM2 株の機能探索  
○遠藤美奈<sup>1</sup>、西川有美<sup>2</sup>、高木俊幸<sup>3</sup>、三浦夏子<sup>1,2</sup>、片岡道彦<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪公立大院農、<sup>2</sup> 大阪府立大院生命環境、<sup>3</sup> 東京大大気海洋研)
- PA-7 コユビミドリイシ由来の新規抗菌ペプチドの発見と異種発現系を用いた抗菌スペクトル評価  
○青山華子<sup>1,2</sup>、高木俊幸<sup>2</sup>、福丸璃子<sup>3</sup>、岡井公彦<sup>3</sup>、井上広滋<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 東大新領域、<sup>2</sup> 東大大海研、<sup>3</sup> 海洋大)
- PB-8 迅速で簡易な Chl *d* の単離  
酒井星哉<sup>1</sup>、○高嶋泰帆<sup>1</sup>、小林孝太郎<sup>2</sup>、井上瑛子<sup>2</sup>、仲里正孝<sup>3</sup>、宮下英明<sup>4</sup>、鈴木石根<sup>2</sup>、小林正美<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 筑波大・物質工学域、<sup>2</sup> 筑波大・生命環境系、<sup>3</sup> クロロフィル研究所、<sup>4</sup> 京都大大学院・人間・環境)
- PB-9 エタノール添加と *Euglena gracilis* 細胞の沈降速度の関係  
○高橋優、島本航輔、小山内崇 (明大院・農・農化)
- PB-10 真核微細藻類 *Cyanidioschyzon merolae* 由来クエン酸シンターゼの生化学的特性の解明  
○西井麻貴、小山内崇 (明大院・農・農化)

- PB-11 クロロフィル異化酵素の発現による海洋珪藻 *Fistulifera solaris* の捕食耐性株の創製  
○熊久保涼太<sup>1</sup>、寺内一星<sup>1</sup>、柏山祐一郎<sup>2</sup>、前田義昌<sup>1</sup>、  
吉野知子<sup>1</sup>、田中剛<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 東京農工大院・工、<sup>2</sup> 福井工大・環境情報)
- PB-12 エピソーマルベクターの開発に向けたオイル高生産珪藻 *Fisturifela solaris* における  
セントロメア配列の自律複製機能の解析  
○中村真維、渡邊かほり、前田義昌、吉野知子、田中剛 (東京農工大院・  
工)
- PB13 海洋珪藻 *Fistulifera solaris* におけるシクロオキシゲナーゼを用いたプロスタグラン  
ジン生産  
○菊地美穂、松本奈々、前田善昌、吉野知子、田中剛 (東京農工大院・工)
- PB-14 珪藻において導入遺伝子を高発現可能なターミネーターの探索  
○吉良明日海<sup>1</sup>、角野貴志<sup>1</sup>、山口晴生<sup>1</sup>、鈴木健吾<sup>2</sup>、  
山田康嗣<sup>2</sup>、足立真佐雄<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 高知大農林海洋、<sup>2</sup> 株式会社 euglena)
- PC-15 紅藻ツルシラモ由来フィコエリスロピリンの生合成に関わる酵素に関する研究  
宮部好克<sup>1,2</sup>、熊谷祐也<sup>1</sup>、清水健志<sup>3</sup>、松井 亘<sup>1</sup>、佐藤諒介<sup>1</sup>、○岸村栄毅<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 北大院水、<sup>2</sup> 青森産技セ、<sup>3</sup> 函工技セ)
- PD-16 オレンジエビ症候群特異配列の探索  
○松本龍介、川戸智、野崎玲子、近藤秀裕、廣野育生 (東京海洋大学)
- PD-17 凍結生殖細胞から天然記念物ミヤコタナゴの復元を目指す  
○山川宏樹、Anna Octavera、吉崎悟朗 (海洋大院)
- PD-18 DHA 合成能の付与を目指した海産魚脂肪酸代謝酵素の機能改変と CRISPR/Cas9 ノ  
ックイン技術によるゲノム編集  
○松下芳之<sup>1</sup>、木村隆志<sup>1</sup>、壁谷尚樹<sup>1</sup>、矢澤良輔<sup>1</sup>、宇治督<sup>2</sup>、吉崎悟朗<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東京海洋大学、<sup>2</sup> 水産研究・教育機構 水産技術研究所)

- PD-19 ゲノムワイド関連解析によるヒラメの性決定領域の探索と攪乱の検証  
○前川茉莉<sup>1</sup>、吉井英実理<sup>1</sup>、吉川壮太<sup>2</sup>、松田正彦<sup>2</sup>、赤瀬友里<sup>3</sup>、澤山英太郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 日大生物資源、<sup>2</sup> 長崎水試、<sup>3</sup> まる阿水産)
- PD-20 プラズマ分光分析法を用いた重金属測定装置 (SillBe) によるマグロの水銀定量評価  
○阪本奈津実<sup>1</sup>、高木英紀<sup>1</sup>、本間紘次郎<sup>1</sup>、渋谷義昭<sup>1</sup> (<sup>1</sup> アークレイ株式会社)
- PD-21 日本の養殖集団ヒメマスの *sdY* 遺伝子はオス決定に関与するか  
○矢野文香、吉崎悟朗 (東京海洋大学)
- PD-22 InDel マーカーを用いたマサバ、ゴマサバおよびその交雑魚の PCR による判別法の開発  
谷怜央人、川村亘、森田哲朗、吉崎悟朗、○矢澤良輔 (海洋大)
- PD-23 サクラエビ血糖上昇ホルモンの精製・構造決定および生物活性  
大杉大和<sup>1</sup>、豊田賢治<sup>2</sup>、小林憲一<sup>3</sup>、鈴木朋和<sup>3</sup>、岡本一利<sup>3,4</sup>、○大平剛<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 神奈川大理、<sup>2</sup> 新潟大臨海、<sup>3</sup> 静岡水技研、<sup>4</sup> マリンオープンイノベーション機構)
- PD-24 数種気体を使ったウルトラファインバブルがクロマグロ仔魚の飼育成績に及ぼす影響  
○藤岡大嗣、石橋泰典 (近大院農)
- PD-25 細菌性類結節症原因菌由来 Ivy によるブリ類リゾチーム活性阻害およびそれらの結合能の予測  
○西原輝<sup>1</sup>、住吉竹千代<sup>1</sup>、安本信哉<sup>2</sup>、近藤昌和<sup>2</sup>、河野智哉<sup>1</sup>、酒井正博<sup>1</sup>、引間順一<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 宮崎大農、<sup>2</sup> 水大校)
- PD-26 Target mutagenesis of *fads2* gene affects spermatogenesis and spawning success in zebrafish  
○ Samaneh Poursaeid, Yosuke Akiba, Yoshiyuki Matsushita, Naoki Kabeya, Goro Yoshizaki (海洋大院)

**PD-27 ムサシトミヨの代理親生産を目指した基礎的研究**

天野雄一<sup>1</sup>、山口光太郎<sup>2</sup>、吉崎悟朗<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東京海洋大学、<sup>2</sup>埼玉農総研セ)

**PD-28 ニホンウナギ仔魚の無給餌生残率等に及ぼす飼育水塩分および元素組成の影響**

○永谷健一<sup>1</sup>、市原聡人<sup>1</sup>、鈴木滉大<sup>1</sup>、高橋祐太<sup>1</sup>、野村和晴<sup>2</sup>、石川 卓<sup>2</sup>、金子信人<sup>2</sup>、田中秀樹<sup>3</sup>、石橋泰典<sup>1</sup> (<sup>1</sup>近大農、<sup>2</sup>水産機構技術研、<sup>3</sup>近大水研)

**PD-29 山口県産魚介類の微量元素の測定-「あんきも」は高セレン食**

○植田ひまわり<sup>1</sup>、松岡ゆかり<sup>2</sup>、伊藤真由<sup>2</sup>、木下佳奈<sup>2</sup>、濱中崇<sup>2</sup>、大谷宗資<sup>2</sup>、齋藤竣也<sup>2</sup>、阿部香菜子<sup>2</sup>、下川祐太郎<sup>2</sup>、山下倫明<sup>2</sup>、世古卓也<sup>3</sup>、山下由美子<sup>3</sup> (<sup>1</sup>東京海洋大学、<sup>2</sup>水産機構水大校、<sup>3</sup>水産機構技術研)

**PE-30 Heterologous production of new lanthipeptides thalassomonasins A and B using a cryptic gene cluster of a marine proteobacterium *Thalassomonas actiniarum***

○Chanaphat Thetsana<sup>1</sup>, Shinta Ijichi<sup>1</sup>, Issara Kaweewan<sup>1</sup>, Hiroyuki Nakagawa<sup>2</sup>, and Shinya Kodani<sup>1</sup> (<sup>1</sup>Shiuzoka Univ., <sup>2</sup>NARO)

**PE-31 不安・うつモデルマウスに対する真珠層抽出成分の効果**

○大町知輝、長谷川靖 (室工大院)

**PE-32 アコヤガイ貝殻真珠層抽出成分の抗老化作用**

○山本花菜、下村七海、長谷川靖 (室蘭工業大学院)

**PF-33 *Shewanella* sp. KND-1 株における PbSe ナノ微粒子の形成**

○小川岳紘<sup>1</sup>、豊田達哉<sup>1</sup>、岡村好子<sup>2</sup>、富永依里子<sup>3</sup>、前田誠<sup>4</sup>、阪口利文<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>県立広島大生命、<sup>2</sup>広島大院統合生命、<sup>3</sup>広島大院先進理工系、<sup>4</sup>広島大 N-BARD)

**PF-34 軟体動物多板綱を用いた貝殻および骨片の進化的起源の解明**

○吉川 広輝<sup>1</sup>、守野 孔明<sup>2</sup>、和田 洋<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>筑波大院 理工情報生命 生命地球科学、<sup>2</sup>筑波大 生命環境系)

**PF-35 アコヤガイ真珠層粉末の炭酸脱水酵素活性**

○浪川勇人<sup>1</sup>、安元剛<sup>2</sup>、鈴木道生<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大院農、<sup>2</sup>北里大海洋生命科学)

**PF-36 RNA 干渉法を用いたヒザラガイの RTMP1 ホモログ遺伝子の機能解析**

○赤嶺晴香<sup>1</sup>、金尾忠芳<sup>1</sup>、田村隆<sup>1</sup>、鈴木道生<sup>2</sup>、David Kisailus<sup>3</sup>、大越健嗣<sup>4</sup>、根本理子<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 岡山大院環境生命、<sup>2</sup> 東京大院農、<sup>3</sup> カリフォルニア大、<sup>4</sup> 東邦大理）

**PF-37 リン酸塩のサンゴ骨格形成阻害に関わる分子機構の解明**

○横山莉佐子<sup>1</sup>、水澤奈々美<sup>1</sup>、飯島真理子<sup>2</sup>、鈴木 淳<sup>2</sup>、中村崇<sup>3</sup>、酒井一彦<sup>4</sup>、熊谷直喜<sup>5</sup>、安元純<sup>6</sup>、天野春菜<sup>1</sup>、神保充<sup>1</sup>、渡部終五<sup>1</sup>、井口亮<sup>2</sup>、安元剛<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 北里大学大学院海洋生命科学研究科、<sup>2</sup> 産業総合研究所、<sup>3</sup> 琉球大学理学部、<sup>4</sup> 琉球大学熱帯生物圏研究センター、<sup>5</sup> 環境研究所、<sup>6</sup> 琉球大学農学部）

**PD-38 セレノネインによるメラニン生成阻害効果**

○木下佳奈<sup>1</sup>、植田ひまわり<sup>1</sup>、濱中崇<sup>1</sup>、大谷宗資<sup>1</sup>、下川祐太郎<sup>1</sup>、山下倫明<sup>1</sup>、近藤昌和<sup>1</sup>（<sup>1</sup> 水産機構水大校）

**PG-39 清流にすむサワガニの緑色蛍光色素の発見**

○大塚達喜<sup>1</sup>、石山正史<sup>2</sup>、岡田淳<sup>2</sup>  
（<sup>1</sup> 神奈川県立津久井高校定時制生徒、<sup>2</sup> 同校指導教員）

**PA-40 共培養による藍藻増殖促進効果の評価**

○Pei Yu-TAN<sup>1</sup>、石田奨<sup>1</sup>、加藤勇太<sup>2</sup>、邱泰瑛<sup>1</sup>、小西正朗<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>. 北見工大院, <sup>2</sup>. 環境大善株式会社）